

4. 留学生センター教員研究活動報告

庵 功雄

論文

- (1) 「モダリティのタ形に関する一考察」 益岡隆志・野田尚志・森山卓郎編『日本語文法の新地平 2—文論編—』、pp.137-154、くろしお出版、2006.10
- (2) 「教育文法の観点から見た日本語能力試験」 土岐哲先生還暦記念論文集編集委員会編『日本語の教育から研究へ』、pp.61-70、くろしお出版、2006.11

石黒 圭

著書

- (1) 『よくわかる文章表現の技術IV—発想編—』 pp.1-304、明治書院、2006.9

論文

- (1) 「文章・文体（理論・現代）」『日本語の研究』2・3（『国語学』通巻 226）、pp.89-94、日本語学会、2006.7
- (2) 五味政信、石黒圭、今村和宏「日中語の品詞のズレ—二字漢語の動詞性をめぐって—」『一橋大学留学生センター紀要』第9号、pp.3-13、一橋大学留学生センター、2006.7

一般誌

- (1) 「日本語の時間表現」『本が好き!』1、pp.58-62、光文社、2006.7
- (2) 「私好きな受身 私嫌いな受身」『本が好き!』2、pp.39-43、光文社、2006.8
- (3) 「読点のバランス感覚」『本が好き!』3、pp.43-49、光文社、2006.9
- (4) 「『のだ』のさじ加減」『本が好き!』4、pp.39-45、光文社、2006.10
- (5) 「『です・ます』形と『だ・である』形の共存」『本が好き!』5、pp.41-47、光文社、2006.11
- (6) 「比喻表現の広がり」『本が好き!』6、pp.37-43、光文社、2006.12
- (7) 「否定表現の役割」『本が好き!』7、pp.47-53、光文社、2007.1
- (8) 「視点のメカニズム」『本が好き!』8、pp.39-46、光文社、2007.2
- (9) 「書き言葉のなかの方言」『本が好き!』9、pp.51-58、光文社、2007.3

学会発表

- (1) 「ノートから見た講義理解の方法」 西條美紀・渡辺文生・中井陽子・石黒圭・藤村知子『講義の談話構造と受講者の行動から見た講義理解の方法』2006年度日本語教育学会秋季大会パネルセッション、熊本県立大学、2006.10.8

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究代表者：五味政信「中国語母語話者に対する社会科学系専門日本語教育のための教材開発」(研究分担者)

4. 留学生センター教員研究活動報告

- (2) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究代表者：西條美紀「学際的アプローチによる大学生講義理解能力育成のためのカリキュラム開発」(研究分担者)
- (3) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究代表者：宇佐美洋「日本語学習者の書き言葉に関する対照言語学的・文章論的研究」(研究分担者)
- (4) 文部科学省科学研究費補助金 若手研究(B) 研究代表者：石黒圭「作文教材開発のための『談話展開指標』の研究」(研究代表者)

今村 和宏

論文

- (1) 五味政信、石黒圭、今村和宏「日中語の品詞のズレー二字漢語の動詞性をめぐってー」『一橋大学留学生センター紀要』第9号、pp.3-13、一橋大学留学生センター、2006.7

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究代表者：五味政信「中国語母語話者に対する社会科学系専門日本語教育のための教材開発」(研究分担者)

井村 倫子

論文

- (1) “Culturally Based Intervention for Post Traumatic Stress” Hitotsubashi Journal of Social Studies, 38(1), pp.23-32, Hitotsubashi University, July 2006

学会発表

- (1) 「学習障害を抱える留学生への対応に関する一考察ー日米大学の比較を中心にー」、日本カウンセリング学会第39回大会、大宮ソニックシティ、2006.8.5

太田 浩

論文

- (1) 「国際協力における大学とわが国援助機関との連携」『これからの大学等研究施設(第3篇環境科学編)』pp.316-322、文教施設協会、2006.8

報告書

- (1) 「9.11 同時多発テロ事件が日本の大学の米国留学・研修プログラムに与えた影響ー大学生、国際教育交流担当教職員への調査よりー」『一橋大学留学生センター紀要』第9号、pp.41-52、一橋大学留学生センター、2006.7
- (2) 「外国人留学生の受入れ」、「アジア太平洋諸国の留学生政策と日本の国際化対応」(横田雅弘と共著)『岐路に立つ日本の大学ー全国四年制大学の国際化と留学交流に関する調査報告ー』平成15-17年度科学研究費補助金研究調査最終報告書(横田雅弘、坪井健、白土悟、工藤和宏と共著)、pp.51-61とpp.131-143、2006.9

- (3) *The International Mobility of Researchers: Policy Support at National and Institutional Levels*, pp.1-74, Japan Society for the Promotion of Science, (with Aya Watanabe) March, 2007

翻訳

- (1) 『オランダにおける研究者流動性の阻害要因／Nuffic (オランダ高等教育国際協力機構)』、pp.1-5、(独) 日本学術振興会、2006.10

学会発表

- (1) 「高等教育における外国成績・資格評価システムの国際比較研究」、日本比較教育学会、広島大学、2006. 6. 24.
- (2) “Staff Development Programs for International Affairs at Hitotsubashi University,” The 2nd University Administrators Workshop: Innovating Universities through Internationalization at Kyoto University, February 2, 2007

研究会発表

- (1) “International Mobility of Researchers: Proposed Work in 2006 and Beyond,” Forth Meeting of The Ad Hoc Working Group on The Steering and Funding of Research Institutions (SFRDI), Committee for Scientific and Technological Policy (CSTP), Directorate for Science, Technology and Industry (DSTI), Organization for Economic Co-operation and Development, at The Spanish Ministry of Education and Science (OECD), Madrid, April 28, 2006
- (2) 「大学国際戦略本部強化事業について」、第 1 回国際教育協力懇談会文部科学省セミナー、名古屋大学、2006.10.12
- (3) 「大学の国際戦略と事業展開－大学国際戦略本部強化事業をモデルケースとして－」、平成 18 年度文部科学省・JAFSA 国際企画担当職員研修、(独) 国立オリンピック記念青少年総合センター、2006.11.28
- (4) 「全国四年制大学の国際化と留学交流に関する調査報告」、第 4 回大学国際化戦略委員会、(独) 日本学術振興会、2006.12.20
- (5) 「留学生会館から国際学生宿舎へ：理想と現実、そして共生への課題」、第 5 回多文化交流フォーラム、京都大学国際交流セミナーハウス、2006.12.21

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(B)「高等教育における外国成績・資格評価システムの国際比較研究」(研究分担者)
- (2) (独) 日本学術振興会「研究環境国際化の手法開発(大学国際戦略本部強化事業)に関する調査研究」(調査研究アドバイザー)
- (3) 文部科学省委託調査「留学生交流に関する将来予測調査」(研究分担者)

河野 理恵

論文

- (1) 「大学院授業『日本人論と日本事情』におけるアイデンティティ概念」『一橋大学留学生センター紀要』第9号、pp.53-61、一橋大学留学生センター、2006.7

五味 政信

著書

- (1) 『ベトナム語レッスン初級2』p.199、スリーエーネットワーク、2006.4

論文

- (1) 五味政信、石黒圭、今村和宏「日中語の品詞のズレー二字漢語の動詞性をめぐって」『一橋大学留学生センター紀要』第9号、pp.3-13、一橋大学留学生センター、2006.7

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)「中国語母語話者に対する社会科学系専門日本語教育のための教材開発」(研究代表者)

柘植 道子

学会発表

- (1) 「Japanese Wives' Sex Role Attitude, Sex Role Reality, and Marital Satisfaction」日本心理学会第70回大会、九州大学、2006.11.4

鶴田 庸子

論文

- (1) 「日本語学習者の『文脈』への気づきを促す：英文和訳の授業での試み」、『一橋大学留学生センター紀要』第9号、pp.63-70、一橋大学留学生センター、2006.7

三枝 令子

論文

- (1) 「話し言葉における『テ形』」『一橋大学留学生センター紀要』第9号、pp.15-26、一橋大学留学生センター、2006.7
- (2) 「日本語 Can-do-statements を利用した言語行動記述の試み：日本語能力試験受験者を対象として」『世界の日本語教育』第16号(島田めぐみ、野口裕之と共著)、pp.75-88、2006.8

報告書

- (1) 『平成16年度日本語能力試験分析評価に関する報告書』(野口裕之、青木惣一他5名と共著)、国際交流基金・(財)日本国際教育教会、2007.3

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(A)「留学生の日本語能力測定のためのテスト項目プールの構築」(研究分担者)
- (2) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(B)「DIFを用いた日本語テスト改善に向けての基盤的研究」(研究代表者)

西谷 まり

論文

- (1) 「ベトナムと中国の学習者の『言語不安』に着目した e-Learning 日本語教育」『一橋大学留学生センター紀要』第9号(松田稔樹と共著)、pp.27-39、一橋大学留学生センター、2006.7
- (2) The Effect of Feedback in order to Manage Language Anxiety (Full Paper), Proceeding of E-Learn 2006 (with Toshiki Matsuda), pp.1342-1347, 2006.10
- (3) 「e-learning を利用した言語不安操作のためのフィードバックとその効果」『留学生教育』第11号(松田稔樹と共著)、pp.133-142、留学生教育学会、2006.12

学会発表

- (1) “The Effect of Feedback in order to Manage Language Anxiety” E-Learn 2006 —World Conference, Hawaii, 2006.10.15

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)「第二言語不安を操作し日本語能力を高める e-learning 日本語学習環境」(研究代表者)
- (2) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)「中国語母語話者に対する社会科学系専門日本語教育のための教材開発」(研究分担者)

横田 雅弘

論文

- (1) 「異文化間教育における実践性～『現場生成型研究』の可能性～」、異文化間教育学会編『異文化間教育』23号(佐藤郡衛、吉谷武志と共著)、pp.20-36、アカデミア出版会、2006.5

研究プロジェクト報告書

- (1) 「アジア太平洋諸国の留学生政策と日本の国際化対応」『岐路に立つ日本の大学～全国四年制大学の国際化と留学交流に関する調査報告～』第7章 pp.131-143、(太田浩と共著)平成15～17年度文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(B)「日米豪の留学交流戦略の実態分析と中国の動向—来るべき日本の留学交流戦略の構築—」、最終報告書研究代表者、pp.1-211、2006.9

4. 留学生センター教員研究活動報告

- (2) 『留学生交流の将来予測に関する調査研究』、文部科学省による「先導的・大学改革推進委託：日本の大学における将来の留学生交流の見通し及び戦略等に関する調査研究」（受託者：一橋大学、研究代表者：横田雅弘）、研究成果報告書、pp.1-135、2007.3
- (3) 「異文化間教育の構想論および授業論の検討～留学生教育研究の立場から考える～」『異文化間教育に関する横断的研究～共通のパラダイムを求めて～』、pp.111-148、平成16年度～18年度文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(B) 研究成果報告書（白土悟と共著）、pp.1-305、2007.3

事項執筆

- (1) 「留学生と地域交流」『よくわかるコミュニティ心理学』植村勝彦ほか編、pp.192-193、ミネルヴァ書房、2006.10

教員の海外渡航

井村 倫子

- (1) 2006.8.28～2006.9.15 タイ (バンコク)
バンコクこころの電話相談初任者研修他

太田 浩

- (1) 2006.4.26～4.30 スペイン (マドリッド)
OECD/CSTP/SFRI のワークショップ (博士号取得者のキャリアパスの多様化) 及び第 4 回会合への出席と発表
- (2) 2006.8.4～9.20 米国 (バッファロー、ニューヨーク)、カナダ (トロント)
アメリカ、カナダの大学における国際化および国際展開を支える組織に関する調査
- (3) 2007.3.27～3.31 フランス (パリ)
OECD/CSTP/SFRI のワークショップ (研究者の国際流動性) 及び第 5 回会合への出席と発表

河野 理恵

- (1) 2006.10.13～10.16 中国 (北京)
中国高等教育展参加

五味 政信

- (1) 2006.6.28～7.3 ドイツ (ケルン) ケルン大学
交流協定締結 20 周年記念行事出席
- (2) 2006.11.30～12.3 中国 (北京) 北京大学、北京外国語大学
文部科学省科学研究費補助金による調査
- (3) 2007.3.2～3.6 中国 (北京) 北京大学
文部科学省科学研究費補助金による調査
- (4) 2007.3.17～3.22 豪州 (メルボルン) モナッシュ大学
学生短期海外派遣に関する打ち合わせ

三枝令子

- (1) 2006.9.17～22 オランダ (アーナム) CITO、イギリス (ケンブリッジ) Cambridge
ESOL Examination
文部科学省科学研究費補助金による DIF 分析調査

4. 留学生センター教員研究活動報告

西谷 まり

- (1) 2006.8.20～8.24 中国（北京） 北京日本学中心
国際交流基金派遣による日本語教育在職修士コースの指導
- (2) 2006.10.12～10.17 USA（ハワイ ホノルル）
E-Learn 2006--World Conference で研究発表
- (3) 2006.12.22 ～12.25 ラオス（ビエンチャン） ラオス日本人材センター
文部科学省科学研究費補助金による言語不安の調査実験、日本語教師研修講師
- (4) 2007.2.22～3.11 中国（北京） 北京大学、北京外国語大学、北京日本学中心
文部科学省科学研究費補助金による言語不安の調査実験、
北京大学日本語学院において言語社会研究科第二部門学生の教育実習指導

横田 雅弘

- (1) 2006.4.27～4.29 韓国（ソウル）
KAIE（韓国国際教育協会）の大会にて講演
- (2) 2006.9.5～9.10 ドイツ（バーゼル、フライブルク）
まちづくりに関する調査
- (3) 2006.9.21～9.24 台湾
ロータリークラブ台湾学友会大会にて講演